

目的

男女平等参画推進条例や男女平等参画都市宣言に基づき、誰もが個人として尊重され、性別にかかわらず個性と能力を十分に生かすことのできる社会の実現を目指すため、多様な性の尊重について理解の増進を図る。

ターゲット

多様な性の尊重については全市的に取り組むべき課題であることから、当事者だけでなく、子どもから大人まで幅広い層の市民や、多様な性の尊重に関する取組を実施したいと考えている企業、市職員をターゲットとする。

実施内容について

周知・啓発

- 1 にじいろ週間パネル展【1月】
- 2 漫画冊子の配布

市民向け講演会

- 1 LGBT理解増進講演会【9月】
(文化会館ホール)

研修

- 1 若年層向け出前講座(委託)
(市内小中学校、高校、専門学校、大学の学生対象)
- 2 職員向け研修

取組事例の紹介

- 1 PRIDE指標取得に向けた取組

●PRIDE指標

一般社団法人「work with Pride」が認定する働きやすさの指標。自治体では、国立市(ゴールド&レインボー)、岡崎市(ゴールド)、三条市(ブロンズ)を取得している。苫小牧市は北海道初の認定を目指す。

P: Policy 行動宣言	性的マイノリティに関する方針の明文化、公開 (ex.行動規範やトップの宣言)
R: Representaiton 当事者コミュニティ	性的マイノリティに関する意見を言える機会の提供、アライを増やす取組
I: Inspiration 普及啓発	従業員に対し性的マイノリティへの理解促進をするための取組(ex.研修の実施)
D: Development 人事制度・プログラム	休暇、支給金、福利厚生に同性パートナーへの適用、トランス当事者への施策
E: Engagement/Empowerment 社会貢献・渉外活動	社会の理解を促進するための活動 (ex.イベントの主催、出前授業)

●令和6年度 PRIDE指標 認定スケジュール

令和6年1月25日
令和6年6月1日
令和6年7月1日～8月31日
令和6年10月下旬(予定)
令和6年11月(予定)

オンライン説明会
応募要項の公開
応募受付期間
結果決定通知
結果発表

●PS制度の現状(R6.4月末時点)

宣誓: 7組 道内導入自治体: 27市町

(札幌市、旭川市、函館市、苫小牧市、帯広市、釧路市、江別市、北見市、小樽市、室蘭市、岩見沢市、北斗市、滝川市、網走市、深川市など)

